



# **Vuquest™ 3320g**

---

エリアイメージング システム

## **クイックスタートガイド**

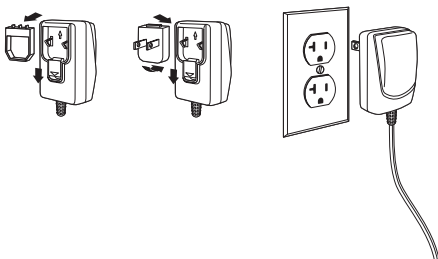
注記： 装置のクリーニングについては、ユーザズガイドを参照してください。

本ガイドの他言語版をお求めの場合は、当社ウェブサイト  
[www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) をご覧ください。

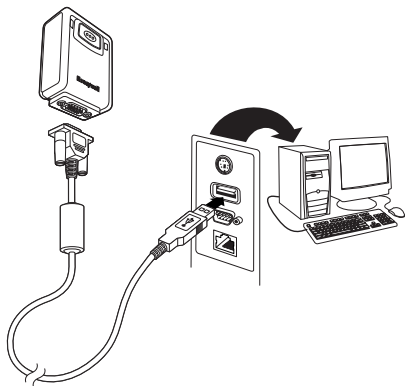
## はじめに

スキャナを接続する前にコンピュータの電源をいったんオフにし、スキャナの接続を完全に行った後、コンピュータの電源を再度オンにします。

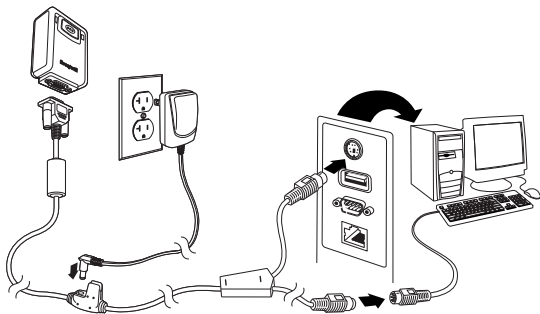
### 電源の組み立て（付属している場合）



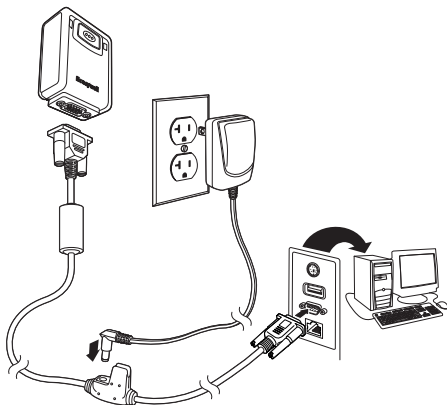
## USB 接続



## キーボードウェッジ接続



## RS232 シリアルポート接続



## 読み取り方法

右のように、ビューファインダからエイミングビームが投射されます。エイミングビームは、バーコードの中央に合わせますが、よく読み取れるよう、いずれの方向からでも当てることができます。

バーコードの上にスクヤナを当ててトリガーを押し、バーコードの中央にエイミングビームを合わせます。

エイミングビームは、スクヤナをバーコードに近づけると小さくなり、バーコードから遠ざけると大きくなります。正しく読み取るために、小さなバーコードの場合はスクヤナを近づけ、大きなバーコードの場合はスクヤナを離して当てます。



バーコードの反射性が高い場合（ラミネートされている場合など）は、バーコードをスキャンできるように、スキャナを斜めに当てなければならぬ場合があります。

## 標準の製品デフォルト設定

次のバーコードをスキャンすると、設定がすべてリセットされ標準の製品デフォルト設定に戻ります。



標準の製品デフォルト設定

## USB HID

次のコードをスキャンして、スキャナを USB HID バーコード スキャナ用にプログラム設定します。



USB HID バーコード スキャナ

## USB シリアル

次のコードをスキャンしてスキャナをプログラム設定し、標準の RS232 ベースの COM ポートをエミュレートします。Microsoft® Windows® PC を使用している場合は、Honeywell の Web サイト ([www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com)) からドライバをダウンロードする必要があります。ドライバは次に使用可能な COM ポート番号を使用します。Apple® Macintosh コンピュータは、スキャナを USB CDC クラス デバイスとして認識し、クラスドライバを自動的に使用します。



USB シリアル

## 国別キーボード

キーボードレイアウトのデフォルトは US キーボードです。このレイアウトを変更するには、適切なキーボード国コードをスキャンします。



ベルギー



デンマーク



フィンランド



フランス



ドイツ / オーストリア



英国



イタリア



ノルウェー



スペイン



スイス



米国  
(デフォルト)

デフォルトでは、国固有の文字による置換は「#\$\_@[\]^`{}~」に使用されません。ユーザーガイドの「ISO 646 Character Replacements (ISO 640 文字置換)」の表で各国の文字の置換を確認してください。

注記： 国コードの全リストについては、当社ウェブサイト [www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) で該当する製品のユーザーガイドを参照してください。

## トリガー

次のバーコードをスキャンすると、手動トリガー – 標準モード（読み取るときにトリガーを引く）またはプレゼンテーションモード（スキャナがバーコードを認識するとアクティブになる）でスキャナを使用できます。



手動トリガー – 標準  
(デフォルト)



プレゼンテーションモード

## モバイル フォン読み取りモード

このモードを選択すると、スキャナは最適化され、モバイル フォンまたは他の LED ディスプレイからバーコードを読み取ります。モバイル フォン読み取りは、ハンドヘルドデバイスやハンドフリー（プレゼンテーション用）アプリケーションでも有効にすることができます。



ハンドヘルドスキャンーモバイル  
フォン



ストリーミングプレゼンテーション  
- モバイルフォン

## サフィックス

バーコードの後にキャリッジリターンを追加する場合は、「CR サフィックスの追加」バーコードをスキャンします。バーコードの後にタブを追加するには、「タブサフィックスの追加」バーコードをスキャンします。サフィックスを削除するには、「サフィックスの削除」バーコードをスキャンします。



CR サフィックスの追加



タブサフィックスの追加



サフィックスの削除



## すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加

コード ID プレフィックスをすべてのシンボル体系に一度に追加するには、次のバーコードをスキャンします。



すべてのシンボル体系へのコード ID プレフィックスの追加  
(一時設定)

注記：コード ID の全リストについては、当社ウェブサイト [www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) で該当する製品のユーザーズ ガイドを参照してください。

## 機能コードの送信

この選択肢が有効で、スキャンされたデータに機能コードが含まれていると、スキャナはその機能コードを端末に送信します。これらの機能コードについてのチャートは、ユーザーズ ガイドに記載されています。スキャナがキーボード ウェッジ モードになっている場合、スキャンコードは送信される前にキーコードに変換されます。



有効  
(デフォルト)



無効

## データ フォーマット エディタの手順

データ フォーマットを入力するための手順の概略は次のとおりです。詳細な手順については、当社ウェブサイト [www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) でユーザー ガイドを参照してください。

1. **データ フォーマットの入力** バーコードをスキャンします。
2. 初期 / 代替フォーマット：初期フォーマットの場合 プログラミングチャートの 0 ををスキャンします。
3. 端末タイプ：どのような端末タイプの場合でも 099 をスキャンします。
4. コード ID：どのようなバーコードタイプの場合でも 99 をスキャンします。
5. 長さ：どのような長さのバーコードの場合でも 9999 をスキャンします。
6. 編集コマンド：次の「プログラミング チャート」を使用します。
7. **保存**をスキャンして入力内容を保存します。



データ フォーマットの入力



すべてのプログラミング  
チャートの消去



保存

# プログラミング チャート



0



2



4



6



8



1



3



5



7



9



A



B



C



D



E



F



保存

## **EZConfig- スキャニング**

スキャナの追加機能にアクセスするには、オンライン設定ソフトウェア ツール、EZConfig-Scanning をお使いください。当社ウェブサイト [www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) よりダウンロードできます。

## **テクニカル サポート**

テクニカルサポート、製品サービス、修理に関するお問い合わせ情報は、[www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) をご覧ください。

## **限定保証**

製品の保証については [www.honeywellaidc.com/warranty\\_information](http://www.honeywellaidc.com/warranty_information) を参照してください。

## **特許**

特許情報については、[www.hsmpats.com](http://www.hsmpats.com) を参照してください。

## **ユーザー マニュアル**

多言語マニュアルおよびユーザーズガイドのダウンロードについては、[www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com) を参照してください。

## **Disclaimer**

Honeywell International Inc. (“HII”) reserves the right to make changes in specifications and other information contained in this document without prior notice, and the reader should in all cases consult HII to determine whether any such changes have been made. The information in this publication does not represent a commitment on the part of HII.

HII shall not be liable for technical or editorial errors or omissions contained herein; nor for incidental or consequential damages resulting from the furnishing, performance, or use of this material. HII disclaims all responsibility for the selection and use of software and/or hardware to achieve intended results.

This document contains proprietary information that is protected by copyright. All rights are reserved. No part of this document may be photocopied, reproduced, or translated into another language without the prior written consent of HII.

Copyright © 2016 Honeywell International Inc. All rights reserved.

Web Address: [www.honeywellaidc.com](http://www.honeywellaidc.com)